

内装用アクリル樹脂系充てん材

ボンド スーパージョイントX

■ 用途

- ・ 壁紙のはがれ防止
- ・ 天井・壁面のコーナー・ドア枠・窓枠まわりのコーキング
- ・ 下地のすき間、凹凸補修

■ 特長

- ・ ツヤ消しで目立たない仕上がり
- ・ 最後まで押し出しやすい
- ・ 皮膜が柔らかい
- ・ 可塑剤を使用していないノンブリードタイプ

JAIA F☆☆☆☆／4VOC基準適合

■ 性状

品名	ボンド スーパージョイントX
主成分	アクリル共重合樹脂
粘度	40～80Pa・s
比重	1.5g/cm ³
不揮発分(%)	75.0～80.0
pH	7.0～9.0

■ 使用方法

1. 施工面のホコリ・汚れを取り除き、よく乾燥させてください。
 2. ノズルの先を目地幅に合わせて切断してください。
 3. ノズル取り付け口内のアルミフィルムをカッターなどで切り裂いた後に、ノズルを取り付けてください。
 4. 施工面に押し付けるようにしてしぼり出してください。
 5. 使用後は、キャップをして乾燥を防いでください。
- ※不要部分に付着した時は、すぐにぬれた布でふき取ってください。（乾燥後は水でふきとれません）
- ※施工および保管は2℃以上で行ってください。

■ 注意

本品は下記の注意事項を守って取り扱ってください。

■使用上の注意

1. 本来の用途以外には使用しない。
2. 作業場所は、十分に換気する。
3. 眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。
4. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。

■応急処置

1. 異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。

■保管上の注意

1. 子供の手の届かない所に保管する。
2. 直射日光を避け、温度が2～40℃の場所で保管する。
3. 残った時は完全密封して、涼しい場所に保管する。
4. 開封後はすみやかに使いきる。

■廃棄上の注意

1. 廃棄は法令に従って処理すること。

凍結厳禁

2～40℃

直射日光を避けて保管

■ 梱包容量

色調：ホワイト・ライトアイボリーの2色

500gアルミパック（6本入り/1箱）

※ 国際単位系 (SI) による数値の換算は、 $1000\text{cP}=1\text{Pa}\cdot\text{s}$ ($1\text{cP}=1\text{mPa}\cdot\text{s}$)、 $1\text{kgf}/\text{cm}=0.098\text{N}/\text{mm}$ です。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうると考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

大阪本社	大阪府中央区道修町1-7-1（北浜TNKビル）
東京本社	東京都千代田区神田錦町2-3（竹橋スクエア）
支店	名古屋、福岡、横浜、札幌
営業所	仙台、栃木、前橋、千葉、静岡、金沢、姫路、高松、広島、沖縄

■ 技術データ

以下のデータは断りのない限り、すべて 23±2℃、(50±5)%の標準条件下で測定したものです。

試験項目		スーパージョイントX	他社品A	他社品B
①	最大伸度 (%)	1000	880	420
②	引張応力 (N/mm ²)	44×10 ⁻²	20×10 ⁻²	55×10 ⁻²
③	つや消し性(85° /60°) ※数値が低い方がつやが少ない	1.2/2.9	4.8/5.0	3.3/3.4
④	指触乾燥時間 (分)	30	30	30
⑤	残存タック (%)	8.3	9.2	6.4
⑥	ビニル壁紙への接着強さ (N/25mm)	11.5	9.3	12.5

■ 試験方法

①最大伸度

JIS K6251に準拠。

②引張応力

JIS K6251に準拠。

③つや消し性

ガラス板に2mmの塗布厚みでコーキング材を塗布し、48時間乾燥させ乾燥後、光沢度計（P G-II M型：日本電色工業(株)製）を使用し、コーキング材表面の85°及び60°の光沢度を測定した。

④指触乾燥時間

ガラス板に2mmの塗布厚みでコーキング材を塗布し、指先にコーキング材が付着しなくなった時間を測定した。

⑤残存タック

⑤-1：試験体の作成手順

石膏ボード面にコーキング材を100mm×100mm×1mm(厚み)に塗布し、24時間乾燥させた(表面積:100cm²)。

⑤-2：残渣率の測定

8号珪砂10gをコーキング材表面に均等に振りかけ、直ちに試験体を裏返し、試験体の裏側を軽くたたき珪砂をふり落とした。その後、コーキング材表面に付着した珪砂の重量を測定し、以下の計算式により残渣率を算出した。

$$S = (S_0/10) \times 100$$

S：残渣率[%]

S₀：コーキング材表面に付着した8号珪砂

⑥ビニル壁紙への接着強さ

JIS A6922に準拠。